

第 31 回山形県民スポーツフェスティバル

山形県少年少女スポーツ交流大会 実 施 要 項

主催 山 形 県

山 形 県 教 育 委 員 会

公益財団法人山形県スポーツ協会

開 催 市 町 村

開 催 市 町 村 教 育 委 員 会

目 次

1. 総 則	1
2. 基 本 要 項	2
3. 開催種目、会場一覧	4
4. 参 加 割 当 数	5
5. 大 会 役 員	6
6. 各競技別実施要項	
1. 柔 道	7
2. 剣 道	9
3. バスケットボール	10
4. サ ッ カ ー	11
5. 軟 式 野 球	14
6. バ レ ー ボ ー ル	16
7. 卓 球	18
8. バ ド ミ ン ト ン	19
9. ソ フ ト ボ ー ル	20
10. ソ フ ト テ ニ ス	22
11. 陸 上 競 技	23
12. 体 操	25
13. 空 手 道	27
14. レ ス リ ン グ	29
15. ト ラ ン ポ リ ン	31

山形県民スポーツフェスティバル総則

平成 5年4月 1日施行
平成10年4月 1日一部改正
平成12年4月 1日一部改正
平成18年5月19日一部改正
平成26年5月15日一部改正
令和 2年5月 7日一部改正
令和 4年5月19日一部改正

- 1 趣 旨 「べにばな国体」開催を契機に県民のスポーツに対する意識は大きく進展向上してきた。本大会はその成果をもとに、広く県民の間にスポーツを普及し「県民一人スポーツ」の実現を目指すとともに、明るく心豊かな日常生活に寄与するため開催する。
- 2 主 催 山形県 山形県教育委員会 公益財団法人山形県スポーツ協会 山形県スポーツ推進委員協議会
山形県レクリエーション協会 山形県総合型地域スポーツクラブ協議会 開催市町村
開催市町村教育委員会
- 3 実施部門 (1) スポーツ・レクリエーション祭
(2) 少年少女スポーツ交流大会
- 4 会 期 (1) スポーツ・レクリエーション祭 10月 第3日曜日
(2) 少年少女スポーツ交流大会 10月 第1日曜日
- 5 会場地区 (1) スポーツ・レクリエーション祭
県総合運動公園及び県内各地
(2) 少年少女スポーツ交流大会
県総合運動公園及び県内各地
- 6 実行委員会 山形県、山形県教育委員会、公益財団法人山形県スポーツ協会、株式会社モンテディオ山形、
山形県スポーツ推進委員協議会、山形県レクリエーション協会、山形県スポーツ少年団、
山形県総合型地域スポーツクラブ協議会、各地区総合型地域スポーツクラブ協議会、開催市町
村、開催市町村教育委員会及びその他関係機関・団体の代表をもって構成する。
- 7 運営委員会 (1) スポーツ・レクリエーション祭及び少年少女スポーツ交流大会においてそれぞれ、実施
種目団体運営責任者、教育事務所社会体育主事、県スポーツ保健課職員及び事務局員に
より運営委員会を構成する。
(2) 運営委員会は、各種目の実施内容等について検討し、大会の運営にあたる。
- 8 事務局 <県実行委員会事務局>
スポーツ・レクリエーション祭 県スポーツ保健課 TEL 023 (630) 2894
少年少女スポーツ交流大会 県スポーツ少年団本部 TEL 023 (625) 5750
- 9 経 費 県負担金、委託料及びその他の収入をもって充てる。
- 10 その他 細部については、各部門の基本要項によるものとする。

山形県少年少女スポーツ交流大会基本要項

- 1 趣 旨 近年、少子化等の社会変化の中にあつて、スポーツに親しむ子ども達の拡大を図るとともに、スポーツ少年団員相互の友好と交流の場を設けることにより、本県生涯スポーツの礎を築く。
- 2 主 催 山形県 山形県教育委員会 公益財団法人山形県スポーツ協会 開催市町村
開催市町村教育委員会
- 3 主 管 山形県スポーツ少年団、山形県少年少女スポーツ交流大会運営委員会 各競技団体
- 4 期 日 令和5年10月1日(日)
[ソフトテニス9月23日(予備日9月24日)、
ソフトボール、軟式野球9月30日(予備日10月1日)、バドミントン10月14日・15日]
- 5 内 容 競技及び交流活動

6 実施競技及び会場

No	競 技 名	会 場
1	柔 道	山辺町武道館
2	剣 道	南陽市民体育館
3	バスケットボール	天童市スポーツセンター、河北町民体育館、 米沢市営体育館、長井市置賜生涯学習プラザ総合体育館
4	サ ッ カ ー	山形県総合運動公園運動広場・第2運動広場
5	軟 式 野 球	上山市民球場、山形県総合運動公園野球場、 天童市スポーツセンター野球場、山辺町民野球場
6	バレーボール	寒河江市民体育館、西川町民体育館
7	卓 球	東根市民体育館
8	バドミントン	天童市スポーツセンター
9	ソフトボール	川西町総合運動公園多目的運動場
10	ソフトテニス	酒田市光ヶ丘テニスコート
11	陸 上 競 技	米沢市営陸上競技場
12	体 操	アテネ体操クラブ体育館
13	空 手 道	山形県立天童高等学校体育館
14	レスリング	三川町町民体育館
15	トランポリン	三友エンジニア体育文化センター

- 7 実施方法 (1) 山形県少年少女スポーツ交流大会運営委員会が決定した、各競技別の実施要項による。
(2) 競技以外での交流の場を設け、会場ごとに実施する。

- 8 参加資格 (1) 選手
- ① 令和5年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している小学生及び中学生とする。ただし、競技によっては学年を特定する場合がある。
 - ② 一人1競技とする。
 - ③ 地区協議会（教育事務所）ごとに選考された選手とする。
 - ④ スポーツ安全傷害保険等に加入済みの選手とする。
- (2) 指導者（監督・引率指導者・コーチ・アシスタントコーチ）・マネージャー・スコアラー・トレーナー
- ① 令和5年度山形県スポーツ少年団に登録をしている者とする。
 - ② 指導者のうち1名は、20歳以上のスポーツ少年団指導者（スポーツ少年団の理念を学んだ者）とする。
 - ③ スポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 9 参加者数 各競技別及び各地区別の参加者数については、山形県少年少女スポーツ交流大会運営委員会が決定する。
- 10 参加申込 (1) 参加者は、大会事務局所定の様式により参加申込書を5部作成し（※1部は参加者控え）、参加料を添えて8月11日（金）までに当該市町村スポーツ少年団に申し込むこと。
- (2) 各市町村スポーツ少年団は、参加者を取りまとめ、参加申込書（3部）・参加申込総括表を8月18日（金）までに当該地区協議会に申し込むこと。また、参加申込総括表・参加料・振込通知書を8月18日（金）までに大会事務局に申し込むこと。
- (3) 各地区協議会は、参加者を選考の上、参加申込書（2部）を8月25日（金）までに大会事務局に申し込むこと。
- 11 個人情報の取り扱いについて 別紙申込書に記入される個人情報は、競技プログラムを作成し、本大会の円滑な運営、競技進行を確保するために利用されるものです。
- 12 参加料 参加者一人400円（選手・指導者等）を市町村ごとに一括して大会事務局指定口座に振り込み、振込通知書を大会事務局に提出すること。※申込後の参加料の返金はしない。
- 13 組合せ 主管競技団体が代理抽選を行う。抽選後、競技団体より当該チームに組み合わせを直接連絡する。
- 14 表彰 (1) 各競技のブロックごとに、優勝した選手にメダルを授与する。
- (2) 各競技のブロックごとに、団体競技は3位まで、個人競技は6位まで賞状を授与する。
- 15 開・閉会式 (1) 開会式：競技ごとに競技会場で実施する。
- (2) 閉会式：競技ごとに競技会場で実施する。
- 16 その他 荒天による競技中止については、会場集合時、競技役員により決定する。

<大会事務局> 公益財団法人山形県スポーツ協会山形県スポーツ少年団
〒990-2412 山形市松山2丁目11番30号
TEL：023-625-5750 FAX：023-625-5741
URL <https://www.yamagata-sports.or.jp/index.php?syori=shipkouryutaikai&sidebn=no&meisai=yes&gyou=5>



開催種目 会場一覧

No	種 目	開催期日	会 場	競 技 主 管 団 体
1	柔 道	10/1	山 辺 町 武 道 館	山 形 県 柔 道 連 盟
2	剣 道	10/1	南 陽 市 民 体 育 館	山 形 県 剣 道 連 盟
3	バスケットボール	10/1	天童市スポーツセンター 河北町民体育館 米沢市営体育館 長井市置賜生涯学習プラザ総合体育館	山形県バスケットボール協会U12委員会 山形地区U12委員会 置賜地区U12委員会
4	サ ッ カ ー	10/1	山 形 県 総 合 運 動 公 園 運動広場・第2運動広場	山 形 県 サ ッ カ ー 協 会 山 形 地 区 サ ッ カ ー 協 会
5	軟 式 野 球	9/30 (予備日 10/1)	上 山 市 民 球 場 山形県総合運動公園野球場 天童市スポーツセンター野球場 山 辺 町 民 野 球 場	山形県野球スポーツ少年団協議会
6	バレーボール	10/1	寒 河 江 市 体 育 館 西 川 町 民 体 育 館	山 形 県 バレーボール協会 山形県小学生バレーボール連盟
7	卓 球	10/1	東 根 市 民 体 育 館	山 形 県 卓 球 協 会 北 村 山 地 区 卓 球 協 会
8	バドミントン	10/14 15	天童市スポーツセンター	山 形 県 バドミントン協会 山形県小学生バドミントン連盟
9	ソフトボール	9/30 (予備日 10/1)	川 西 町 総 合 運 動 公 園 多 目 的 運 動 場	山 形 県 ソフトボール協会 置賜地区ソフトボール協会
10	ソフトテニス	9/23 (予備日 9/24)	酒田市光ヶ丘テニスコート	山 形 県 ソフトテニス連盟 酒田地区ソフトテニス連盟 山形県小学生ソフトテニス連盟
11	陸 上 競 技	10/1	米 沢 市 営 陸 上 競 技 場	一般財団法人山形陸上競技協会
12	体 操	10/1	アテネ体操クラブ体育館	山 形 県 体 操 協 会
13	空 手 道	10/1	山形県立天童高等学校体育館	山 形 県 空 手 道 連 盟
14	レスリング	10/1	三 川 町 町 民 体 育 館	山 形 県 レスリング協会 山形県少年少女レスリング連盟
15	トランポリン	10/1	三 友 エ ン ジ ニ ア 体 育 文 化 セ ン タ ー	山 形 県 トランポリン競技 ス ポ ー ツ 少 年 団 協 議 会

山形県少年少女スポーツ交流大会参加割当数

No	競技名	種別	参加体制			村山			最上	置賜		庄内	
			総数	エントリー数 (1チーム)	チーム数 (人数)	東南	西	北		東南	西	田川	飽海
1	柔道	少年 少女	240 120	8 6	30 20	地区割当数なし							
2	剣道	少年 少女	420 144	6 6	70 24	地区割当数なし							
3	バスケットボール	少年 少女	456 456	19	24 24	5 5	2 2	2 2	2 2	5 5	4 4	4 4	
4	サッカー		420	21	20	7	1	1	2	3	1	3	2
5	軟式野球		384	24	16	4	2	1	2	3		2	2
6	バレーボール	少年	180		12	6	2			1		3	
		少女	240	15	16	6	1	1	1	1	1	3	2
		混合	120		8	1	1	1	1	1	1	1	1
7	卓球	少年 少女	120 120	6	20 20	地区割当数なし							
8	バドミントン	少年 少女	180 180	9	20 20	地区割当数なし							
9	ソフトボール	少年 少女	156 156	26	6 6	地区割当数なし							
10	ソフトテニス	少年 少女	300	2	150	地区割当数なし							
11	陸上	少年	60m	878		80	地区割当数なし						
			100m			80							
			1,000m			45							
			400mR		5	16							
			走高跳			10							
			走幅跳			20							
			ジャバリクボウ投			20							
			80mハードル			16							
			中学生100m			16							
		少女	60m			80							
			100m			80							
			800m			45							
			400mR		5	16							
			走高跳			10							
			走幅跳			20							
ジャバリクボウ投		20											
80mハードル		16											
中学生100m		16											
小学生男女混400mR		6	24										
12	体操	少年 少女	100	21	20	地区割当数なし							
13	空手道	少年	個人形		20	地区割当数なし							
			団体形組手		7								
		少女	個人形		20								
			団体形組手		7								
14	レスリング	少年 少女	50		5	地区割当数なし							
15	トランポリン	少年	低学年	80	10	地区割当数なし							
			高学年										
			中学生										
		少女	低学年										
			高学年 中学生										

大 会 役 員

(順 不 同)

会 長 吉村美栄子

副 会 長 高橋 広樹 菅間 裕晃 須藤 勇司

委 員 長 遠藤 啓一

副委員長 元木 真澄 高野 祐次 齋藤 雅志

委 員	村上 周市	阿部 浩明	栗田 忠男	佐藤 健	大川 岳二		
	縄野 一史	松井 寿夫	森谷 政信	桂木 聖彦	菅原 正	齋藤 和敏	
	秋田 英紹	佐藤美代子	鈴木 俊一	柏倉 達雄	五十嵐 徹	安達 優美	
	遠藤 隆夫	高橋 武彦	加藤 弘之	齋藤 武司			
	舟越 信弘	渡辺 智昭	藤澤 英昭	武田 紀子	日下部敦子	奥山 純二	
	井上 正広	富取 桂樹	佐藤 秀人	山口 広昭	金子 征美	阿部 三成	
	中條 一之	齋藤 聡					
	齋藤 春樹	毛利 純	小國 崇史	船山 遼一	小関 孝幸	志田 和彦	
	高橋 成幸	小山 博	成澤 武彦	早坂 正伸	須貝 俊彦	永森 忠大	
	鈴木 義弘	長澤 勇一	長岡 均	八巻 和樹	五十嵐直基	井上 大輔	
	中川 広幸	齋藤 好郎					

1 柔道競技実施要項

- 1 日 時 令和5年10月1日（日）
- 2 会 場 山辺町武道館
- 3 主 管 山形県柔道連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子団体戦 小学生女子団体戦
- 5 参加資格 (1) 選手
令和5年度にスポーツ少年団団員登録をし、年間を通して活動している4年生以上の小学生とする。
(2) 指導者（監督）
令和5年度にスポーツ少年団指導者登録をしている20歳以上のスポーツ少年団の理念を学んだ者とする。
(3) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
(4) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(5) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 チーム編成 (1) 男子 監督1名、選手7名（選手5名、補欠2名）とする。
女子 監督1名、選手5名（選手3名、補欠2名）とする。（補欠の補充は認めない。）
(2) 出場順序は体重の軽い者からとする。なお、試合毎のオーダーの組み替えは認めない。
(3) 選手の申込提出後の変更は認めない。ただし、選手の負傷などで止むを得ない事態が発生した場合は、大会前日午前10時までに下記「18種目連絡先」に理由書を添えて変更届を提出すること。
- 7 試合及び審判 本大会の試合及び審判は、①本大会実施要項、②国際柔道試合審判規定及び同「少年大会特別規程」、③審判会議申し合わせ事項によって行う。
- 8 試合時間 すべて2分間（代表戦も含む）
- 9 「優勢勝ち」の判定基準
「技有」または「指導差2」とし、代表戦において得点差がない場合は、ゴールデンスコア（GS）をもって勝敗を決する。
- 10 競技方法 (1) 出場チームは男子2ブロック、女子1ブロックとする。
(2) リーグ戦を行い、第1位のチームによるトーナメント戦とする。
(3) チームの勝敗及び順位の方法
①チーム間の勝敗決定方法は次の順序による。
ア 勝者数の多いチーム
イ 「一本勝ち」の多いチーム
ウ 「技あり勝ち（優勢勝ち）」の多いチーム
エ 以上でも同内容の場合は、引き分けとする。
②リーグ戦におけるチームの順位決定方法は、次の順序による。
ア 勝数の多いチーム
イ 勝者数の多いチーム
ウ 「一本勝ち」の多いチーム
エ 「技あり勝ち（優勢勝ち）」の多いチーム
③リーグ戦でトーナメント戦進出のかかるチームが同率の場合に限り、代表戦を行い決定する。
④代表戦は当該試合に出場した選手の中から自由に選出することができるものとする。

- (4) 決勝トーナメントの組合せは、リーグ戦終了後にブロックごと抽選で決める。
- (5) ゼッケンの着用
柔道着に ゼッケン（団名）を縫い付けて出場すること。布地は白色。
サイズは概ね横30cm、縦20cm、名字（姓）上、団名 下、男子は黒色、女子は赤色。
初めからゼッケンを付けていない場合は失格とする。
- 11 表 彰 (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 12 開 会 式 9時00分より競技会場で行う。
- 13 閉 会 式 競技終了後競技会場で閉会式を行う。
- 14 参 加 申 込 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月11日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
- 15 参 加 料 参加者一人 400円（監督・選手）
- 16 安 全 管 理 (1) 救護係として山形県柔道整復師会山形地区会員を配置して、万が一の事故発生に備える。
(2) 当日の休日診療機関
県立中央病院 TEL：023-685-2655 山形市青柳1800
山形市立病院済生館 TEL：023-625-5555 山形市七日町1-3-26
休日診療所 TEL：023-641-3650 山形市香澄町2-9-13
- 17 そ の 他 (1) 審判・監督会議を、大会当日午前8時20分より体育館ミーティングルームで行う。
(2) ゴミや空缶は責任を持って持ち帰ること。
(3) 本大会は東北大会への予選とする。
(4) 体重について計量は行わないが、偽りの申告をすることのないように厳に注意すること。
- 18 種目連絡先 山形県柔道連盟 少年団委員長 高橋 成幸
〒990-0301 東村山郡山辺町大字山辺107 TEL：090-3122-6610

2 剣道競技実施要項

- | | | |
|----|--------|---|
| 1 | 日 時 | 令和5年10月1日（日） |
| 2 | 会 場 | 南陽市民体育館 |
| 3 | 主 管 | 山形県剣道連盟 |
| 4 | 種別(種目) | 小学生男子団体戦 小学生女子団体戦 |
| 5 | 参加資格 | (1) 選手
令和5年度にスポーツ少年団団員登録をし、年間を通して活動している3年生以上の小学生とする。
(2) 指導者（監督）
令和5年度にスポーツ少年団指導者登録をしている20歳以上のスポーツ少年団の理念を学んだ者とする。
(3) 小学生男子チームに女子を混合して編成することができる。
ただし、女子の起用については、1名までとする。
(4) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。また、男女2チームずつ出場することができる。
(5) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(6) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。 |
| 6 | チーム編成 | 男子（3人制） 監督1名、選手5名（うち補欠2名）とする。
女子（3人制） 監督1名、選手5名（うち補欠2名）とする。 |
| 7 | 競技規則 | 全日本剣道連盟試合・審判規定およびコロナ禍における暫定的な試合審判法による。 |
| 8 | 競技方法 | (1) 男子4ブロック、女子2ブロックに分け、3チームによるリーグ戦を行い、第1位のチームによる決勝トーナメント戦を実施する。（3位は2者とする。）
(2) 試合は3本勝負とし、試合時間は2分とする。勝敗が決まらない場合は引分けとする。
(3) 順位については、予選リーグは①勝数（勝1点、引分け0.5点、負0点）②勝者数③勝本数の順序で決定する。また、決勝トーナメントは①勝者数②勝本数の順序で決定する。同率の場合は代表者戦（1本勝負）で順位を決定する。勝敗が決まらない場合は、2分刻みで延長戦を行い、勝敗が決するまで行う。 |
| 9 | 表 彰 | (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。 |
| 10 | 開 会 式 | 9時00分から審判・監督会議、9時30分から開会式を競技会場で実施する。 |
| 11 | 閉 会 式 | 競技終了後競技会場で実施する。 |
| 12 | 参加申込 | 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月11日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。 |
| 13 | 参 加 料 | 参加者一人 400円（監督・選手） |
| 14 | そ の 他 | (1) オーダー表（山形県少年剣道錬成会と同型）を持参すること。
(1) ゴミ、空き缶や弁当のカラは各団責任を持って持ち帰ること。
(2) 救護員を会場内に配置する。 |
| 15 | 種目連絡先 | 山形県剣道連盟 小山 博
〒990-0025 山形市あこや町3-1-28 山形県剣道連盟
TEL：023-625-4825 FAX：023-625-4826 |

3 ミニバスケットボール競技実施要項

- 1 日 時 令和5年10月1日(日)
- 2 会 場 天童市スポーツセンター 河北町民体育館 米沢市営体育館
長井市置賜生涯学習プラザ総合体育館
- 3 主 管 (一財)山形県バスケットボール協会U12委員会
山形地区U12委員会 置賜地区U12委員会
- 4 種別(種目) 小学生男子 小学生女子
- 5 参加資格 (1) 選手
令和5年度にスポーツ少年団団員登録をし、年間を通して活動している小学生とする。
(2) 指導者(監督・コーチ・アシスタントコーチ)
令和5年度にスポーツ少年団指導者登録をしている者で、うち1名は、20歳以上のスポーツ少年団の理念を学んだ者とする。
(3) マネージャー
令和5年度にスポーツ少年団登録をしている者とする。
(4) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
(5) 地区協議会(各教育事務所)ごとに選考されたチームとする。
(6) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 チーム編成 監督・コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー各1名、選手8名以上15名以内とし、
帯同審判1名とする。帯同審判はJBA公認C級以上の有資格者であること。
帯同審判は監督・コーチを兼ねてもよいが、同一団男女出場の場合、男女各チームにそれぞれ置くこと。
- 7 競技規則 日本バスケットボール協会制定のミニバスケットボール競技規則による。
- 8 競技方法 男女24チームを6ブロックに分け、4チームのトーナメント戦及び敗者戦を実施する。
- 9 表 彰 (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 10 開 会 式 開会式は実施しない。代表者会のみ、午前9時30分より各会場で行う。
- 11 閉 会 式 競技終了後、競技会場ごとに表彰のみ行う。
- 12 参加申込 (1) 所定の様式により5部(※1部参加者控え)作成し、8月11日(金)まで当該市町村
スポーツ少年団に申込みこと。
(2) 作成したデータは、山形県U12委員会事務局に送信すること。
- 13 参 加 料 参加者一人 400円(監督・コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・選手)
- 14 そ の 他 (1) 選手は4番以上の一連番号をつけた濃色・淡(白)色のユニフォームを準備すること。
(2) 各会場8時30分開場とする。
(3) ゴミや空き缶は責任をもって持ち帰ること。
- 15 種目連絡先 山形県バスケットボール協会U12委員会 森谷 政信
〒990-2221 山形県山形市風間1175-2
TEL:023-687-3307 携帯:090-7939-2817

4 サッカー競技実施要項

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 日 時 | 令和5年10月1日(日) 10時00分～ |
| 2 | 会 場 | 山形県総合運動公園運動広場・第2運動広場 |
| 3 | 主 管 | 山形県サッカー協会 山形地区サッカー協会 |
| 4 | 参加資格 | (1) 選手
令和5年度にスポーツ少年団団員登録し、年間を通して活動している小学生とする。
参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
「参加選手」は、原則として公益財団法人日本サッカー協会(以下「JFA」)の発行した加盟チームの選手登録証(各チームで印刷)(写真付)を持参すること。
※選手証とは、JFA WEBシステム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやタブレット、PC等の画面に表示したものを示す。
(2) 指導者(監督)
令和5年度にスポーツ少年団指導者登録をしている20歳以上のスポーツ少年団の理念を学んだ者とする。
引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、ベンチ入りするチーム役員の内1名以上がJFA公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。原則としてJFAの発行した公認指導者ライセンス証(各チームで印刷)(写真付)を持参すること。
※公認指導者ライセンス証とは、JFA WEBシステム「KICKOFF」から出力した公認指導者ライセンス証を印刷したもの、またはスマートフォンやタブレット、PC等の画面に表示したものを示す。
(3) チーム編成は単一スポーツ少年団とし、大会実施年度にJFA第4種に加盟登録していること。
(4) 地区協議会(各教育事務所)ごとに選考されたチームとする。
(5) U-12(小学6年生以下)の単一チームで構成されていること。
(6) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みのものとする。 |
| 5 | チーム編成 | 監督1名、選手20名以内、最少エントリー8名とする。 |
| 6 | 試合方法 | (1) 試合時間は、40分間としインターバルは5分とする。
(2) 20チームを5ブロックに分けて、ブロックごとにトーナメント方式とする。規定の試合時間内に勝敗が決しない場合はPK方式により勝者を決定する。※決勝のみ前・後半5分ずつの延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝者を決定する。(延長までのインターバルは3分間とする。)PK戦は3人で行い、その後はサドンデスとする。
(3) ベンチはコートに向かって左がトーナメント表の左とする。ベンチサイドでの応援は禁止とする。
(4) 暑熱化において、前・後半中程にCooling Break又は飲水タイムを採用する。(会場責任者判断) |
| 7 | 競技規則 | (1) 2022/2023年度JFA「サッカー競技規則」及び「8人制サッカー競技規則」による。
(2) グラウンドの広さは68×50mとし、ゴールは5×2.15m(少年用)を使用する。
(3) 試合球(4号検定球)は持ち寄りとする。
(4) 1チーム8人の競技者によって行われる。(8人に満たない場合は試合を行わず、得点を0-5として敗戦したものとみなす。
チーム競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
(5) 登録できる交代要員及び交代の最大人数は12名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
(6) ゴールキーパーは、事前に主審に通告した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。 |

- (7) 試合中、不慮の事故等で選手が6名以下になった場合は試合中止（棄権）とする。
※棄権とは、チームは負けとし、(0-5)とする。

8 競技者のユニフォーム

- (1) J F Aのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- (2) 本大会出場チームは正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- (3) 選手番号については、参加選手ごとに本大会中、同一のものを使用する。ただし、背番号は1～99番とする。
- (4) ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- (5) ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
※フィールドプレーヤーがゴールキーパーをする場合は、ピブス着用でも可とする。ピブス番号は問わない。
- (6) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- (7) 前項の場合、審判員は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することができる。
- (8) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (9) アンダーシャツ・ショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

9 警告・退場

- (1) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は試合を停止する。
- (2) 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。
- (3) 本大会の異なる試合において警告を2回受けた競技者は本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) その他詳細については本大会規律委員会で審議し当該チーム及び選手に通知する。
- (5) ベンチ（役員）が、判定に対しての執拗過剰な異議、選手に対して罵声などネガティブなコーチングを行った場合、主審の判断により、警告又は退場とする。

10 審判員

- (1) 参加チームは、自チームの責任で帯同審判（3級審判以上の資格を有する者）を準備すること。帯同審判については、原則としてJ F Aの発行した審判証（各チームで印刷（写真付））を持参すること。
※審判証とは、J F A WEBシステム「K I C K O F F」から出力した審判証を印刷したもの、またはスマートフォンやタブレット、P C等の画面に表示したものを示す。
- (2) 主審1人制とする。補助審判1人を指名する。

11 表彰

- (1) ブロックごと優勝チームの選手にメダルを授与する。
- (2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。

12 開会式

実施しない。

13 閉会式

実施しない。なお、各ブロックの決勝、3位決定戦終了後、各会場大会本部で表彰を行う。

14 参加申込

- (1) 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月11日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
- (2) 作成した参加申込書Excelデータを下記へメール送付すること。
・山形地区4種委員会 ya4shu2018@yahoo.co.jp

15 参加料

参加者一人 400円（監督・選手）

- 16 負傷者等に対する対応と災害発生に対する措置について
- (1) 大会中における怪我等については各チームの責任に帰するものとする。
 - (2) 各チームにおいて熱中症予防（対策）に努めるものとする。
 - (3) 災害等が発生した場合は、各会場の災害対応マニュアルに従い避難する。
（サッカー競技規則2022/2023「サッカー活動中の落雷事故の防止対策についての指針」参照）
- 17 その他
- (1) 本大会要項に定めない事項は山形地区4種委員会にて協議のもと決定する。
 - (2) 雨天時も実施するが、台風・雷等の場合は協議する。
 - (3) ごみや空き缶等は責任をもって持ち帰ること。
 - (4) 当日、体調不良の選手の参加は認めない。
 - (5) 本大会参加中は試合中に限らず、人道的に不可解な言動や暴力、暴言等があった場合は、大会規律委員にて事実を確認し処分の対象とする。
- 18 種目連絡先 山形地区4種委員会事務局長 早坂 正伸
E-mail : ya4shu2018@yahoo.co.jp

5 軟式野球競技実施要項

- 1 日 時 令和5年9月30日(土) 【予備日 10月1日(日)】
- 2 会 場 上山市民球場 山形県総合運動公園野球場 天童市スポーツセンター野球場
山辺町民野球場
- 3 主 管 山形県野球スポーツ少年団協議会(担当 東南村山支部)
- 4 参加資格 (チーム編成)
- (1) 選手
令和5年度にスポーツ少年団団員登録をし、年間を通して活動している小学生とする。
なお、リトルリーグ・リトルシニア等に本年度登録のある団員の参加は認めない。
 - (2) 指導者(引率指導者・監督・コーチ)
令和5年度にスポーツ少年団指導者登録をしている者で、引率指導者及び監督は、20歳以上のスポーツ少年団の理念を学んだ者とする。なお、引率指導者はコーチを兼ねることができる。
 - (3) 1チームのメンバーは、引率指導者1名、監督1名、コーチ2名以内、選手25名以内とする。
 - (4) 責任者をチームの引率指導者として届けなければならない。引率指導者は出発から帰宅までの責任が持てる者とし、試合中ベンチの中に入れるものとする。団の帽子を着帽し、服装はスポーツ行事にふさわしいものとし、引率指導者がコーチを兼ねる場合は、(5)のとおりとする。
 - (5) 選手・監督・コーチは必ずユニフォームに背番号(選手は0番から99番までとし、主将は10番、監督は30番、コーチは1名の場合は29番、2名の場合は内1名は28番とする)をつけること。
 - (6) スコアラー1名及び熱中症対策スタッフ(保護者)2名以内のベンチ入りを認める。
団の帽子を着用し、服装はスポーツ行事にふさわしいものとする。
 - (7) 地区協議会(各教育事務所)ごとに選考されたチームとする。
 - (8) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 5 競技規則 2023年度公認野球規則及び公益財団法人全日本軟式野球連盟競技者必携によるほか、本大会特別規則を適用する。
- 6 使用用具
- (1) 全日本軟式野球連盟公認球J号を使用する。
 - (2) 金属・ハイコンバットは、J・S・B・Bマークの付いた全日本軟式野球連盟公認(以下「連盟公認」という)のものを使用すること。
 - (3) 金属製スパイクの使用を禁止する。
 - (4) 選手は試合出場に際し、打者・次打者・走者及びベースコーチはS・Gマークの付いた両耳付きヘルメット、捕手は連盟公認のマスク・プロテクター・レガーズ、S・Gマークの付いた捕手用ヘルメット、ファールカップ(ブルペンの捕手を含む)を着用しなければならない。
- 7 競技方法
- (1) 本大会の試合は原則として6回戦とし、5回以降7点差のコールドゲームを適用する。健康維持を考慮し、試合開始後90分を経過した場合は新しいイニングに入らない。均等回完了をもって試合を決する。6回または90分で勝敗のつかない場合は、引き続きタイブレーク方式に入る。タイブレーク方式は最長2イニングまでとし、2イニングを行っても勝敗を決しない場合は、抽選によって勝敗を決定する。抽選方法は、全日本軟式野球連盟「抽選の要領」による。
 - (2) 試合は16チームを4ブロックに分け、各ブロック4チームによるトーナメント戦とする。3位決定戦を行わず1回戦敗者2チームを3位とする。
 - (3) 攻守の決定は各ブロックとも、第1試合は試合開始予定時刻の30分前に、第2試合は試合開始予定時刻の1時間前に、打順表1部(4枚複写)を持って代表指導者(監督)と代表団員(主将)と一緒に競技本部へ提出し、登録メンバーの照合を受けた後、球審立会いのもとで行う。なお、決勝戦の打順表の提出は大会本部の指示によるものとする。

- (4) 投手の投球制限については、肘・肩の故障防止を考慮し、1人の投手は1日70球までとし、投球中に70球に達した場合は、その打者が打撃を完了するか、攻守交代まで投球できるものとする、ただし、小学4年生以下は60球以内とする。
- (5) 投手は変化球を投げることを禁止する。
- (6) 抗議のできる者は、監督又は、当事者でなければならない。
- (7) 応援マナー
 - ① 大太鼓、トランペット等（鳴り物）を使用しての応援は一切禁止する。
 - ② メガホン、ペットボトル、スティックバルーンを使用しての応援を認める。
 - ③ 投手の投球動作を妨害するような一斉声援等を行わないこと。

- 8 表 彰 (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位（2チーム）まで賞状を授与する。
- 9 開 会 式 8時30分から各球場で実施する。参加チームの選手全員が参加すること。
- 10 閉 会 式 競技終了後、会場ごとに閉会式を実施する。
- 11 参 加 申 込 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月11日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 12 参 加 料 参加者一人 400円（引率指導者・監督・コーチ・選手）
- 13 そ の 他 (1) 大会参加の際、健康保険被保険者証を持参すること。
(2) ゴミは責任を持って持ち帰ること。
- 14 種目連絡先 山形県野球スポーツ少年団協議会東南村山支部 事務局長 須貝 俊彦
〒990-2313 山形市大字松原299-4
TEL：023-688-2641 携帯：090-1375-2168
E-mail：qqeb8fc39@cotton.ocn.ne.jp

救急医療機関

○山形市立病院済生館	山形市七日町1-3-26	TEL：023-625-5555
○山形県立中央病院	山形市大字青柳1800	TEL：023-685-2626
○山大医学部附属病院	山形市飯田西2-2-2	TEL：023-633-1122

6 バレーボール競技実施要項

- | | | |
|----|--------|---|
| 1 | 日 時 | 令和5年10月1日（日） |
| 2 | 会 場 | 寒河江市民体育館 西川町民体育館 |
| 3 | 主 管 | 山形県バレーボール協会 山形県小学生バレーボール連盟 |
| 4 | 種別(種目) | 小学生男子 小学生女子 小学生混合 |
| 5 | 参加資格 | (1) 選手
令和5年度にスポーツ少年団団員登録をし、年間を通して活動している小学生とする。
(2) 指導者（監督・コーチ）
①令和5年度にスポーツ少年団指導者登録をしている者で、うち1名は、20歳以上のスポーツ少年団の理念を学んだ者とする。
②指導者のうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールコーチ1～4のいずれかの資格取得者、又は日本小学生バレーボール指導者一次、二次講習会修了者とする。なお、試合時はそれらを証明する証明書等を所持すること。
(3) マネージャー
令和5年度山形県スポーツ少年団に登録している指導者又は団員とする。
(4) チーム編成は単一スポーツ少年団を原則とするが、メンバーが6人に満たないスポーツ少年団同士でのチーム編成も可とする。
(5) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(6) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。 |
| 6 | チーム編成 | 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。 |
| 7 | 競技規則 | (1) 2023年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。
(2) 使用球は、公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボールで、男子及び混合は「モルテンボール（V4M5000-L）」、女子は「ミカサボール（V400W-L）」を使用する。 |
| 8 | 競技方法 | (1) 男子は12チームを3ブロックに分け、各ブロック3セットマッチのトーナメント戦とし、3位決定戦を行わない。
(2) 女子は16チームを4ブロックに分け、各ブロック3セットマッチのトーナメント戦とし、3位決定戦を行わない。
(3) 混合は8チームを2ブロックに分け、各ブロック3セットマッチのトーナメント戦とし、3位決定戦を行わない。 |
| 9 | 表 彰 | (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。 |
| 10 | 表 彰 式 | 競技終了後、コート上で行う。開会式・閉会式は行わない。 |
| 11 | 参加申込 | 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月11日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。 |
| 12 | 参加料 | 参加者一人 400円（監督・コーチ・マネージャー・選手） |
| 13 | そ の 他 | (1) 本大会は、第21回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会予選会を兼ねていることから、女子のブロック優勝チーム及び準優勝チームは、12月3日（日）に開催する県予選会に出場することとなる。
(2) 組合せ抽選は大会申込締切後、山形県小学生バレーボール連盟競技委員会で責任抽選 |

を行い、当該チームに通知する。

(3) 選手は同色のユニフォームを着用すること。ユニフォームの番号は、申込のとおり
1～12までの一連数字を用いることが望ましい。

- 14 種目連絡先 山形県小学生バレーボール連盟 理事長 永森 忠大
〒990-2222 山形市青野626-3 携帯：090-2743-7271
- 15 会場連絡先 西川会場 山形県小学生バレーボール連盟 理事長 永森 忠大
携帯：090-2743-7271
寒河江会場 山形県小学生バレーボール連盟 指導普及委員長 横山 卓司
携帯：090-3361-1349

7 卓球競技実施要項

- 1 日 時 令和5年10月1日(日) 監督会議 8時45分～
- 2 会 場 東根市民体育館
- 3 主 管 山形県卓球協会 北村山地区卓球協会
- 4 種別(種目) 小学生男子団体戦 小学生女子団体戦
- 5 参加資格 (1) 選手
令和5年度にスポーツ少年団団員登録をし、年間を通して活動している小学生とする。
(2) 指導者(監督・コーチ)
令和5年度にスポーツ少年団指導者登録をしている者で、うち1名は、20歳以上のスポーツ少年団の理念を学んだ者とする。
(3) チーム編成は単一スポーツ少年団を原則とするが、メンバーが3人に満たないスポーツ少年団同士でのチーム編成も可とする。(ユニフォームおよびゼッケンについても同一でなくとも可とする。)
(4) 地区協議会(各教育事務所)ごとに選考されたチームとする。
(5) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 チーム編成 (1) 監督1名、コーチ1名、選手3～4名、補欠3名以内とする。
(監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)
(2) 1団体2チームまでの出場を認める。(チーム名にA・Bを付けること。)
※A・Bとも参加資格の指導者(監督・コーチ)を満たしていること。
- 7 競技規則 現行の日本卓球ルールによる。
- 8 競技方法 (1) 4単1複ABCかXYZをトスで決め、3名か4名の選手で試合を行う。
3名 1 2 3 4 5 4名 1 2 3 4 5
ABC A B BC A C A B CD A C
XYZ X Y XZ Y Z X Y WZ Y Z
(2) 原則として4チームを1ブロックに分け、それぞれリーグ戦とし、3位決定戦を行う。
(5番まで試合を行うが、記録は3点先取とする。)
(3) 選手はゼッケンを着用すること。
(4) 希望するチームは各々ブロックの順位クラスによる交流戦を抽選にて1試合行うことができる。(ただし、会場使用時間内において)
- 9 使用球 ニッタク硬球 40mm(白)
- 10 表彰 (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 11 開会式 9時15分より競技会場で行う。
- 12 参加申込 所定の様式により5部(※1部参加者控え)作成し、8月11日(金)まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。(2チームの場合はそれぞれ申込むこと。)
- 13 参加料 参加者一人 400円(監督・コーチ・選手)
- 14 その他 ゴミや空き缶は責任をもって持ち帰ること。
- 15 種目連絡先 山形県卓球協会 秋田 英紹
〒999-3782 東根市本丸東3-12 携帯:090-3118-4219

8 バドミントン競技実施要項

- 1 日 時 令和5年10月14日（土）・10月15日（日） 参加チームにより変更あり。
- 2 会 場 天童市スポーツセンター
- 3 主 管 山形県バドミントン協会 山形県小学生バドミントン連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子団体戦 小学生女子団体戦
- 5 参加資格 (1) 選手
令和5年度にスポーツ少年団団員登録をし、年間を通して活動している小学生とする。
(2) 指導者（監督・コーチ）
令和5年度にスポーツ少年団指導者登録をしている者で、うち1名は、20歳以上のスポーツ少年団の理念を学んだ者とする。
(3) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
(4) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(5) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 チーム編成 監督1名、コーチ1名、選手7名以内とする。
- 7 競技規則 (1) 現行の日本バドミントン協会競技規則並びに大会運営規程による。
(2) 使用シャトルは、二種公認水鳥球とする。各チーム持ち寄りとする。
- 8 競技方法 (1) 原則として4チームを1ブロックに分け、それぞれトーナメント戦とし、3位決定戦を行う。
(2) 2複1単とし、単複ともラリーポイント制1ゲーム15点先取、3ゲームマッチとする。
(単複を兼ねることはできない)
(3) 男女とも各団1チームの参加とする。
- 9 表 彰 (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 10 監督会議 9時20分より競技会場で行う。
- 11 開 会 式 9時50分より競技会場を実施する。
- 12 閉 会 式 競技終了後、競技会場を実施する。
- 13 参加申込 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月11日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 14 参加料 参加者一人 400円（監督・コーチ・選手）
- 15 そ の 他 (1) 背面にゼッケン（チーム名・氏名）を必ずつける。大きさは横25cm縦15cmとする。
(2) 相手チームのこともあるので、参加申込み後は、無断不参加のないよう十分注意すること。
(3) スポーツ少年団旗を持参すること。
(4) ゴミ、空き缶、ペットボトル等、責任をもって持ち帰ること。
(5) 男女各々監督、コーチを別々につけること。（相互審判には監督、コーチがあたる。）
- 16 種目連絡先 山形県小学生バドミントン連盟事務局 鈴木 義弘
〒993-0015 長井市四ツ谷1-8-16 TEL：0238-84-3109

9 ソフトボール競技実施要項

- 1 日 時 令和5年9月30日(土) 【予備日 10月1日(日)】
- 2 会 場 川西町総合運動公園多目的運動場
- 3 主 管 山形県ソフトボール協会 置賜地区ソフトボール協会
- 4 種別(種目) 小学生男子 小学生女子
- 5 参加資格 (1) 選手
令和5年度にスポーツ少年団団員登録をし、年間を通して活動している小学生とする。
(2) 指導者(監督・コーチ)
令和5年度にスポーツ少年団指導者登録をしている者で、うち1名は、20歳以上のスポーツ少年団の理念を学んだ者とする。
(3) スコアラー・トレーナー
令和5年度山形県スポーツ少年団に指導者登録をしている者とする。
(4) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
(5) 地区協議会(各教育事務所)ごとに選考されたチームとする。
(6) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 チーム編成 監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1名(トレーナー業務を行う者に限る)選手25名以内とする。ただし、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1名が必要ならば選手は21名以内とする。
- 7 競技規則 (1) 2023年度オフィシャルソフトボールルールに準ずる。
(2) 投球距離は10.67m、塁間は16.76mとする。
(3) 試合球はゴム、検定2号球とし、使用バットは検定2号バットとする。
(4) その他特別ルールは別に定める。
- 8 競技方法 (1) 男女各8チームを2ブロックに分け、各ブロック4チームによるトーナメント戦とする。ただし、1ブロックが3チームとなった場合はリーグ戦とする。
(2) 試合は7回とし、1時間を越えた場合、7回未満でも新しいイニングに入らない。7回もしくは1時間を過ぎても同点の場合は、タイブレークを採用する。ただし、タイブレークは2回(イニング)までとする。それでも勝敗が決しない場合は抽選で勝敗を決定する。
(3) 3回で15点、4回で10点、5回以降で7点以上の差がある場合はコールドゲームとする。
(4) 男子チームへの女子の参加を認める。ただし、試合に出場できる人数は1試合常時3名以内とする。
- 9 表 彰 (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 10 監督者会議 8時45分より主会場、本部席にて行う。
- 11 閉 会 式 競技終了後、試合場ごとに実施する。
- 12 参加申込 所定の様式により5部(※1部参加者控え)作成し、8月11日(金)まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
- 13 参 加 料 参加者一人 400円(監督・コーチ・スコアラー・トレーナー・選手)
- 14 傷害の処置 試合中における傷害事故については、主催者、主管者は応急処置の他はその責任を負わないものとする。参加チーム、参加者はスポーツ安全傷害保険などに加入するようにお願い

いします。

15 その他

- (1) スポーツ少年団旗を持参すること。
- (2) 金属製（セラミックス製を含む）スパイクの使用は禁止する。
- (3) 各試合場ともグラウンドルールを定める。
- (4) 出場するチームの監督は、全員必ず出席すること。
- (5) 参加資格およびチーム編成については、各チームで責任を持つこと。
- (6) 捕手は必ず捕手用ヘルメット、スロートガード付きマスク、ボディプロテクター及びレガースを着用すること。打者・走者・コーチ（小学生の場合）はヘルメットを着用すること。
- (7) 服装はチームごとに統一すること。
- (8) 試合球は各チーム持ち寄りとする。その際、ボールには何も書いたりしないこと。
- (9) ゴミ（弁当ゴミ等）や空缶は責任を持って持ち帰ること。
- (10) 学校施設を使用する場合は、敷地内では禁煙とする。
- (11) 落雷事故防止に注意すること。（事前に大会関係者に徹底すること。）

16 種目連絡先

置賜地区ソフトボール協会 長澤 勇一
〒992-0602 山形県東置賜郡川西町大字大塚1390
携帯：090-8616-7817

10 ソフトテニス競技実施要項

- 1 日 時 令和5年9月23日(土) 【予備日 9月24日(日)】
- 2 会 場 酒田市光ヶ丘テニスコート
- 3 主 管 山形県ソフトテニス連盟 酒田地区ソフトテニス連盟 山形県小学生ソフトテニス連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子5・6年生の部 小学生男子4年生以下の部
小学生女子5・6年生の部 小学生女子4年生以下の部
- 5 参加資格 (1) 選手
令和5年度にスポーツ少年団団員登録をし、年間を通して活動している小学生とする。
(2) 指導者(監督)
令和5年度にスポーツ少年団指導者登録をしている20歳以上のスポーツ少年団の理念を学んだ者とする。
(3) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
- 6 参加数 全県オープン
- 7 試合方法 原則としてトーナメント方式による5回ゲームとする。ただし、参加者数によっては予選リーグ戦・決勝トーナメント戦となることがある。
- 8 試合球 ケンコーボール
- 9 競技規則 (公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックによる。
- 10 表 彰 (1) 種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 種目ごと第3位まで賞状を授与する。
- 11 開 会 式 8時45分より競技会場で行う。
- 12 閉 会 式 競技終了後、競技会場で行う。
- 13 参加申込 所定の様式により5部(※1部参加者控え)作成し、8月11日(金)まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 14 参加料 参加者一人 400円(監督・選手)
- 15 そ の 他 (1) 用具・ウェアについては連盟公認のものを原則として使用する。
(2) シューズについて、テニスシューズ以外は認めない。
(3) ゼッケン着用のこと。(山形県ソフトテニス連盟公認のゼッケン)
(4) 悪天候の競技については、会場で決定する。
(5) ゴミや空き缶は責任を持って持ち帰ること。
- 16 種目連絡先 山形県ソフトテニス連盟 長岡 均
〒990-0301 東村山郡山辺町山辺1408-21 TEL: 023-664-5554

11 陸上競技実施要項

- 1 日 時 令和5年10月1日(日) 受付 8時00分～ 競技開始 10時00分
- 2 会 場 米沢市営陸上競技場(米沢市通町)
- 3 主 管 一般財団法人山形陸上競技協会
- 4 種別(種目)
- | | | | | | | |
|---------|------|---------------------|--------|------|--------|---------|
| 小学生男子 | 3・4年 | 3年60m | 4年60m | | | |
| | 5・6年 | 5年100m | 6年100m | 80mH | 1,000m | 4×100mR |
| | | 走高跳 走幅跳 ジャベリックボール投 | | | | |
| 小学生女子 | 3・4年 | 3年60m | 4年60m | | | |
| | 5・6年 | 5年100m | 6年100m | 80mH | 800m | 4×100mR |
| | | 走高跳 走幅跳 ジャベリックボール投 | | | | |
| 小学生男女混合 | 5・6年 | 4×100mR(男女各2名で競技する) | | | | |
| 中学生男子 | 100m | | | | | |
| 中学生女子 | 100m | | | | | |
- 5 参加資格
- (1) 競技者
令和5年度にスポーツ少年団団員登録をし、年間を通して活動している3年生以上の小学生及び中学生とする。
 - (2) 指導者(監督)
令和5年度にスポーツ少年団指導者登録をしている20歳以上のスポーツ少年団の理念を学んだ者とする。
 - (3) 一人1種目の出場とする。(リレーを除く)。リレー(小学5・6年生に限る)には、男女別と男女混合の両方に出場することができる。
同スポーツ少年団からの出場は、以下のとおりとする。
 - ・トラック種目:各種目 男女各10名以内
(60m、100mもそれぞれ1種目とし、2学年を合わせて10名以内とする。)
 - ・フィールド種目:各種目 男女各5名以内
 - ・リレー種目:男女別リレー 各2チーム以内・男女混合 2チーム以内
 - ・中学生100m:参加人数の制限を設けない
 - (4) リレーチームは、単一スポーツ少年団の競技者をもって編成(小学5・6年生に限る)する。
 - (5) スポーツ安全傷害保険等に加入済みの競技者とする。
- 6 競技規則
- 2023年度日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、小学生種目では、児童である年齢を考慮した教育的配慮の元に競技を進行する。なお、小学生は、競技者の衣類・バッグ等の商標等の規程、及び2020年度のシューズ規程に関する改定ルール(TR5.2・競技用靴)については適用外とする。
- また、競技規則第170条10項を適用するため、他のリレーや他の種目に申し込んでいる小学5・6年生の競技者は、男女別リレーや男女混合リレーに出場することができる。
- 7 競技方法
- (1) 競技に際して1,000m及び800mを除く種目ではスパイクシューズを使用してよい。ただし、オールウェザー用のスパイクピンとし、長さ9mm以内、本数11本以内とする。素足による競技は認めない。
 - (2) 招集時刻を厳守すること。
- | | トラック種目予選 | トラック種目決勝 | フィールド種目 |
|--------|-----------------------|----------|---------|
| 招集開始時刻 | 1～3組:35分前
4組～:20分前 | 30分前 | 45分前 |
| 招集完了時刻 | 1～3組:35分前
4組～:5分前 | 15分前 | 30分前 |
- (3) トラック種目について
 - ① トラック競技予選の番組編成は主管が行い、プログラム記載のとおりとする。60m、100m、80mHでは決勝を行い、番組は本部で編成し、Webページ上で知らせる。800m、1,000m、4×100mRは、タイムレースで順位を決定する。
 - ② スタートの合図はイングリッシュコマンド(コール)とする。
 - ③ スタートは、原則クラウチングスタートとし、スターティングブロックを使用してよい。ただし、小学3・4年生は、スタンディングスタートを認める。
 - ④ 不正スタートについては、同じ競技者が2回行った場合を失格とする。
 - ⑤ リレー競技におけるテイク・オーバー・ゾーンは、基準点から手前20m後ろ10mの

合計30mとする。テイク・オーバー・ゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。

⑥ リレー競技に出場する競技者のユニフォームは、原則としてチームの全競技者とも同一デザインとする。ただし、男女混合4×100mRでは男女の型の違いは認めるものとする。

⑦ 男女混合4×100mRは男女各2名から編成され、走順は自由とする。(補欠は男女各1名ずつ)。

⑧ 80mHは、ハードルの高さ70cm、ハードル間7m、ハードルの台数9台、スタートから第1ハードルまで13m、最終ハードルからフィニッシュまで11mとする。

(9) フィールド種目について

① 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とし、脚が最初にバーを越え、マットの着地は足裏からとする。(背腰等から落下した場合は無効試技とする。)また、自分が申告した高さから競技を開始することができ、3回続けて失敗した時点で終了とする。

② 走高跳の最初の試技の高さは、女子が1m05、男子が1m10とし、以後5cmずつ高さを上げ、女子は1m25、男子は1m30になったら、3cmずつ高さを上げていくものとする。

③ 走幅跳とジャベリックボール投は一人3回の試技とし、トップ8は行わない。

④ ジャベリックボールは、大会事務局が準備するものを使用する。助走距離は、15m以内でやり投げの助走路で行うものとする。試技の際にはボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げるものとする。※羽だけを持って投げることは禁止する。

- 8 表 彰 (1) 種目ごと優勝した競技者にメダルを授与する。
(2) 種目ごと第6位まで賞状を授与する。(リレーでは、個人とチーム両方に授与する)。
- 9 開・閉会式 集合しての式は実施しない。
- 10 参加申込 (1) 参加申込書の作成
次の2つの様式を山形県スポーツ協会ホームページからダウンロードし、デジタルデータとして作成する(手書きによる参加申込書は受け付けない)。すべての欄に入力し、不備がないかを確認すること。
※ 記載責任者氏名、連絡先電話番号等、所属スポーツ少年団と指導者の登録情報、最高記録、大会運営上必要な登録団の名称など、すべての欄に漏れなく入力する。
・参加申込書(様式1) : 5部(1部参加者控え)
・参加申込一覧表(様式2) : 5部(1部参加者控え)
- (2) 申込の手順
① 8月11日(金)まで当該市町村スポーツ少年団に参加料を添えて直接申込むこと。
② 作成した申込書(様式1・2)のデジタルデータを、下記連絡先メールアドレスに添付して送付する。
- (3) 参加申込みにあたって注意すること
・様式1の参加人数と、様式2の参加申込一覧表の人数を必ず確認する。その際、個人種目とリレー種目の両方に申し込む小学5・6年生は、様式2に複数回入力する。
・例示を参照し、ミスがないように入力する。申込みに不備等がある場合には、出場できないことがある。
- 11 参加料 参加者一人 400円(監督・競技者)
- 12 その他 (1) 中学生の記録は、大会運営上の理由から、参考記録になる場合がある。
(1) 10名以上参加チームより、補助役員(審判の資格を問わない)を1名以上協力すること。その際、参加申込書(様式1)に氏名等を記入すること。
(2) 当日の競技日程や競技注意事項、大会に関する連絡事項等を「山形陸協ホームページ」上に約1週間前までに掲載するため、必ず確認すること。
(3) 個人情報の保護に関する法律及び関係法令等を遵守し個人情報を取扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、ホームページ、その他競技運営に必要な連絡等に利用する。
- 13 種目連絡先 一般財団法人山形陸上競技協会 E-mail:syo.koryu@jaaf-yamagata.jp

12 体操競技実施要項

- 1 日 時 令和5年10月1日（日） 9時00分～
- 2 会 場 アテネ体操クラブ体育館
- 3 主 管 山形県体操協会
- 4 種別(種目) 体操競技（男女）
- 5 参加資格 (1) 選手
令和5年度にスポーツ少年団団員登録をし、年間を通して活動している小学生とする。
(2) 指導者（監督）
令和5年度にスポーツ少年団指導者登録をしている20歳以上のスポーツ少年団の理念を学んだ者とする。
(3) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。各スポーツ少年団から男子1チーム女子1チームの出場を認める。（監督の兼任は認めない。）
(4) 1チームは監督1名、選手20名以内、審判員2名とする。審判を派遣できない場合は必ず一名につき2,000円を事務局に委託料として支払う。（監督と審判の兼任は認めない。）
(5) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(6) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 選手権 男女個人総合選手権・種目別選手権

7 競技種目と競技規則

性別	種 目	器 具 寸 度	難 度
男	ゆ か	セノーフロア	山形県ジュニア体操競技選手権大会 Bクラスルール同様
	円 馬	ジュニア用	
	跳 馬	1m10cm	
	鉄 棒	2m45cm	
女	跳 馬	1m10cm	山形県ジュニア体操競技選手権大会 Bクラスルール同様
	平 均 台	正規通り	
	段 違 い 平 行 棒	正規通り	
	ゆ か	セノーフロア	

※ タイム減点はしない。

※ 危険防止のためエバーマットの使用を認める。

- 8 競技方法 (1) 男子は、ゆか・円馬・跳馬・鉄棒の4種目自由演技を実施する。
(2) 女子は、跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆかの4種目自由演技を実施する。
(3) 個人総合の順位は男女とも4種目の合計点数により決定する。
(4) 種目別の順位は種目ごとの得点により決定する。
- 9 表彰 (1) 男女とも各学年、個人総合、種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 男女とも各学年、個人総合6位までと種目ごとに第3位まで賞状を授与する。
- 10 表彰式 競技終了後、会場で実施する。
- 11 参加申込 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月11日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。提出後下記のメールアドレスに必ずデータを送信すること。
- 12 参加料 参加者一人 400円（監督・選手）

- 13 その他
- (1) 参加申込書は該当市町村に提出後、下記のメールアドレスに必ずデータを送ること。
 - (2) 出場選手は各自ゼッケンを作成し、ユニフォームの背につける。サイズは縦10cm・横15cm、男子は白地に黒字、女子は白地に赤字とする。
 - (3) ユニフォームは体操競技にふさわしいものとする。
 - (4) ゴミや空き缶は、責任を持って持ち帰ること。

14 種目連絡先

アテネ体操クラブ 五十嵐 直基
〒997-0361 鶴岡市民田村下13
TEL : 090-2993-5986 E-mail:naoki50gym@yahoo. co. jp

13 空手道競技実施要項

- | | | |
|----|--------|--|
| 1 | 日 時 | 令和5年10月1日(日) 開会式 9時30分～ 競技開始 9時50分～ |
| 2 | 会 場 | 山形県立天童高等学校体育館 |
| 3 | 主 管 | 山形県空手道連盟 |
| 4 | 種別(種目) | 小学生男子・女子 個人戦(組手・形)・団体戦(形)
ただし、個人形、団体形、個人組手の重複エントリーは認めない。
団体戦エントリーは、3・4年生の部、5・6年生の部で1チームずつ(男女別)とする。 |
| 5 | 参加資格 | (1) 選手
令和5年度にスポーツ少年団団員登録をし、年間を通して活動している3年生以上の小学生とする。
(2) 指導者(監督)
令和5年度にスポーツ少年団指導者登録をしている20歳以上のスポーツ少年団の理念を学んだ者とする。
(2) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
(3) 地区協議会(各教育事務所)ごとに選考されたチームとする。
(4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。 |
| 6 | チーム編成 | 男女各々 監督1名、選手26名以内とする。 |
| 7 | 競技規則 | 全日本空手道連盟競技・審判規定及び細則による。 |
| 8 | 競技方法 | (1) 形競技(基本形、又は全空連第一指定形・第二指定形)
ア 形は男女とも各20名以内の個人戦とし、3・4年生の部、5・6年生の部とする。
イ フラッグ方式(赤青での過半数の票を獲得した選手が勝ち)で判断する。審判員は3名又は5名とする。
ウ 試合の進行はトーナメント方式とする。
エ 準々決勝までは、基本形から選択し、同じ形を使用しても良い。
オ また、回戦に関わらず、準決勝と決勝は、全空連第1・2指定形を含めこれまでで使用した形と別の形を選択し、その形を繰り返し使用しても良い。
(2) 組手競技
ア 組手は男女とも各チーム20名以内の個人戦とし、3・4年生の部、5・6年の部(男子の部は各学年別)とする。
イ 試合の進行はトーナメント方式とする。
ウ 選手は、全空連検定品のニューメンホー(VI(No.6)以上)、赤青リバーシブル拳サポーター、ボディプロテクター、インステップガード、シンガード、マウスシールド(メンホー用口元シールド)、安全カップ(男子のみ)着用のこと。着用なきものは、失格とする。
(3) その他
メガネをはずして演武のこと。女子は白のTシャツ(無地)とする。なお、前大会(令和4年)3位以内の選手及びチームをシードとし、詳細は大会運営委員会申し合わせにより行う。 |
| 9 | 表 彰 | (1) 種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 団体、個人形、組手は3位まで賞状を授与する。また、所定の点数を付与する。
総合は、各団体・男女ごとに各種目3位までの所定の点数を加点し、3位まで賞状を授与する。 |
| 10 | 閉 会 式 | 競技終了後、競技会場で行う。 |
| 11 | 参加申込 | 所定の様式により5部(※1部参加者控え)作成し、8月11日(金)まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。 |
| 12 | 参加料 | 参加者一人 400円(監督・選手) |
| 13 | そ の 他 | (1) 選手は、白無地の道着を着用のこと。金属やプラスチックのヘアバンドやヘアピンその他、競技の安全性を欠くと思われる物品の装着は禁止する。 |

- (2) 新型コロナウイルスの感染拡大防止策として、安全具・帯等の共用は認めない。赤帯青帯は主催者側では用意しない。
- (3) ゴミや空き缶等の不用品は責任を持って持ち帰ること。

14 種目連絡先 山形県空手道連盟 井上 大輔
〒996-0071 新庄市小田島町6-28 TEL：090-3366-6495

14 レスリング競技実施要項

- | | | |
|----|--------|---|
| 1 | 日 時 | 令和5年10月1日（日） 開会式 9時00分～ |
| 2 | 会 場 | 三川町町民体育館 |
| 3 | 主 管 | 山形県レスリング協会 山形県少年少女レスリング連盟 |
| 4 | 種別(種目) | 小学生男女 中学生男女（個人戦のみ） |
| 5 | 参加資格 | (1) 選手
令和5年度にスポーツ少年団団員登録をし、年間を通して活動している小学生及び中学生とする。
(2) 指導者（監督）
令和5年度にスポーツ少年団指導者登録をしている20歳以上のスポーツ少年団の理念を学んだ者とする。
(3) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
(3) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。 |
| 6 | 競技規則 | 小学生の部 NPO全国少年少女レスリング連盟統一ルールとする。
中学生の部 UWWルールとする。一部ローカルルールを採用する。 |
| 7 | 試合時間 | 小学1～2年生の部 1分30秒 — (30秒) — 1分30秒
小学3～6年生の部 2分00秒 — (30秒) — 2分00秒
中学生の部 2分3ピリオド、30秒ハーフタイム
※全試合ランニングタイムで行う。 |
| 8 | 競技方法 | 個人戦トーナメント方式。3位決定戦は行わない。
(参加人数に応じてトーナメントを作成する。) |
| 8 | 表 彰 | (1) 種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 団体・個人は第3位まで賞状を授与する。 |
| 9 | 開 会 式 | 9時00分より競技会場で実施する。 |
| 10 | 閉 会 式 | 競技終了後、競技会場で実施する。 |
| 11 | 参加申込 | 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月11日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。 |
| 12 | 参加料 | 参加者一人 400円（監督・選手） |
| 13 | そ の 他 | (1) 組合せ抽選は、大会事務局で行う。なお、参加人数により、一部階級を変更することがある。
(2) 選手は、各色赤青のシングレット及びレスリングシューズを使用すること。
(3) 選手は、シューズの紐が解けないようにテーピングで固定しておくこと。
(4) 選手は、計量前に爪を短く整えておくこと。なお、試合前の健康管理には十分気を付けること。
(5) 指導者の義務
①選手の健康管理には十分留意し指導すること。
②選手に一般禁止事項の反則技、試合場内外でのマナー等を事前に周知徹底しておくこと。
(6) 試合中に生じた選手の怪我等については、応急処置は行うがそれ以降の責任は負わな |

いものとする。選手は、スポーツ安全傷害保険等に加入していることを参加条件とする。
また、健康保険証（コピー可）を必ず携行すること。

(7) 参加各チームは、自チームのプラカードを持参すること。(色・形体・規格の指定なし)

(8) ゴミや空き缶は責任を持って持ち帰ること。

14 種目連絡先 山形県少年少女レスリング連盟事務局 中川 広幸
〒992-0301 東置賜郡高畠町二井宿1680
TEL：0238-52-0849 携帯：080-6008-0849

15 トランポリン競技実施要項

- 1 日 時 令和5年10月1日（日）
- 2 会 場 三友エンジニア体育文化センター
- 3 主 管 山形県トランポリン競技スポーツ少年団協議会
- 4 競 技 **個人競技**
①小学生低学年の部（男女別）
②小学生高学年の部（男女別）
③中学生の部（男女別）
(1) 競技は、演技点＋移動点＋難度点＋跳躍時間点（高学年以上）で採点する。
(2) 全員が第1自由（難度点なし）、第2自由演技を実施し合計点により順位を決定する。
(3) 難度点に制限はないが、開脚、閉脚、抱え跳びは各1回までとする。2回以上で演技した場合は2回目実施前の種目まで有効とする。
(4) 服装は公益財団法人日本体操協会競技規定のものを着用すること。Tシャツ、ジャージは不可。
- シンクロナイズド競技**
①小学生低学年の部
②小学生高学年の部
③中学生の部
(1) 競技は、演技点＋移動点＋難度点＋同時性で採点する。
(2) 各クラス1回の自由演技を行い順位を決定する。
(3) 服装は公益財団法人日本体操協会競技規定のものを着用し、同一の試合着を着用すること。
- 団体競技**
各クラス別個人の合計点上位3名の合計点で、順位を決定する。※団体は3名で成立。
- 5 参加資格 (1) 選手
令和5年度にスポーツ少年団団員登録をし、年間を通して活動している小学生及び中学生とする。
(2) 指導者（監督）
令和5年度にスポーツ少年団指導者登録している20歳以上のスポーツ少年団の理念を学んだ者とする。
(3) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
(4) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(5) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 表 彰 (1) 種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 種目ごと賞状を授与する。
団 体 各クラス別1位～3位 男女別
個 人 各クラス別1位～6位 男女別
最高演技点賞・最高難度点賞・最優秀選手賞
シンクロナイズド 各クラス別1位～3位
- 7 参加申込 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月11日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
- 8 参加料 参加者一人 400円（監督・選手）
- 9 その他 ゴミや空缶などは、責任を持って持ち帰ること。

10 種目連絡先 山形県トランポリン競技スポーツ少年団協議会 齋藤 武司
〒999-3158 上山市新町1-8-21 TEL : 023-677-0153